

大分教育事務所訪問 33

大分市立城南小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「自ら学び 豊かな心を持ち たくましく行動できる子ども」を育成するために、【チーム城南 ～さらなる前進～ 「深化」「創造」「連携」】を学校経営のスローガンとして、5つのプロジェクトチームを中心に組織的に取り組んでいます。また、学年主任やプロジェクトリーダーには、各担任が孤立することなく、学年としての取り組みや学年を超えた助け合いを心がけるよう「4つのミッション」を与えています。そして、それぞれのチームや学年の取り組みを毎月検証することで、教職員や子ども達にも成功体験を感じさせ、次なる取り組みを焦点化しています。

特に注目すべきは、「取組項目」の各項目について、子ども達にどのような「資質・能力（3本柱）」を育成するのかを明確にしていることです。そのため、各教職員はそれぞれの取り組みが「なんのため」に行うのか、その目的に対する共通理解が深まると思いました。

今後とも、どの「資質・能力」を育てるのかを明確にすることで（目的）、教職員や保護者・地域のベクトルが揃いやすくなります。そのことで、方法（手段）は担当者に任せることができ、若手の教職員も含めそれぞれの当事者意識がより高まることが期待できます。



授業から学ぶ

全学級の指導案を用意して頂きありがとうございました。「評価規準」は本時でつけるべき「資質・能力」を明示し、さらに、「めあて」と「振り返り」、「課題」と「まとめ」の連動が行われており、組織的に授業力向上に取り組まれていると感じました。

そのため参観した授業では、子ども達は課題を理解し自主的、共同的に学んでいました。特に、ひまわり学級では、授業の見通しを子どもに理解させており、3学年の子ども達が自主的に学ぶ姿がとても印象的でした。

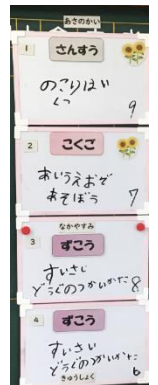
指導案には、「振り返り」を子どもの姿で書かれています。今後とも、「振り返り」においては、子ども達がどのような事を書くのか、どんな姿になったら良いのか等、教師が願う具体的なゴールの姿を「子どもを主語」として明記することで、「ねらい」との連動や、評価規準がより明確になります。そのような、具体的な実践を日常的に行うことで授業力がより向上すると思いました。



NO.163 2021年7月 大分市立城南小学校

書く力

思ったことをすぐに発言するよりも、考えを書くことで、思考が整理され、説明もしやすくなる。



NO.164 2021年7月 大分市立城南小学校

課題発見力

最初に与えられる課題を、自分の課題にする。だから、意欲がわく。



NO.162 2021年7月 大分市立城南小学校

くじけない心と体

最初から上手くはできない。だから何度も挑戦する。応援してくれる仲間がいるからできる。